

No. _____

保証書

持込修理

品名	家庭用美容器	型番	YJBA1
形名	キャビスパプレステージ PLUS		
無料修理保証	対象部分：本体のみ	期間	ご購入日から1年間
※販売者名	店名・住所・電話		
	ご購入日のわかる明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。		

販売店様へのお願ひ 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しく下さい。

本書は本書記載内容により無料修理を行うことを約束するものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ日がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※製造・販売から相当の期間を経ており修理・交換用品の手配が難しくなった製品に関しては、お客様のお買い上げ日にかかわらず、保証を打ち切らせて頂く場合がございます。
その他の修理の条件も含め詳細は弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>) および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>) をご確認ください。

- ・個人情報の取扱いについて
個人情報の取扱いについては弊社ホームページ (<https://www.ya-man.com/shop/app/page/privacy-policy/>) をご参照ください。
- ・利用目的
お客様の個人情報をご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。
また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。
これらの規程は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。

発売元

ヤーマン株式会社

〒135-0045

東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など

0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話

0570-550-637 (通話料有料)



www.ya-man.com

©2026 YA-MAN LTD. ALL RIGHTS RESERVED. 無断複製および転載を禁ず。

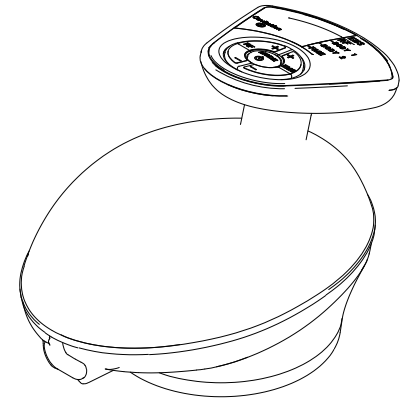
YJBA1-1-001

YAMAN
TOKYO JAPAN

保管用
保証書付

取扱説明書

家庭用美容器
キャビスパプレステージ PLUS
YJBA1



もくじ

安全上のご注意	1
海外でのご使用について	7
各部のなまえ	8
ご使用の前に	9
使いかた	15
使い終わったら	20
こんなときには	22
アフターサービス	25
●製品仕様	25
●保証について	26
保証書	27

このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。




- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときはこの取扱説明書を必ず添付してください。

安全上のご注意

安全上のご注意




- ・ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- ・異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●図記号について(次は図記号の例です。)

	してはいけないことを示しています。
	しなければならないことを示しています。
	注意しなければならないことを示しています。

危険



禁止

次に該当する人は使用しない。

- 医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。
- ◆医用電気機器を使用している人
 - ・ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器
 - ・人工心肺など生命維持用医用電気機器
 - ・心電計などの装着型医用電気機器

警告

安全上のご注意



禁止

●次のような人は使用しない。

- ・心臓疾患、障害及びその疑いのある人・幼児や自分で意思表示できない人
- ・温度や刺激の感覚が自覚できない人・自己免疫疾患のある人・妊娠初期から出産直後までの人・子宮内膜症や子宮筋腫など子宮に疾患のある人

●次の人はご使用前に医師にご相談ください。

- ・急性疾患の人・感染症疾患の人・悪性腫瘍のある人
- ・有熱性疾患の人・高血圧の人や血液疾患のある人・発熱している人
- ・糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人
- ・神経障害のある人・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人
- ・通院して薬を服用中の人・アレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人

●次のような場合や部位には使用しない。

- ・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合・酒気帯びの場合
- ・口内や陰部、粘膜など・眼球・まぶた(眼窩)・首・頭部・心臓の上やその付近・膨らんだホクロ・ウイルス性のイボ・骨折をしている部位
- ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶたなどのある部位
- ※施術後2週間のご使用を控えていただき、医師にご相談の上問題なければご使用いただけます。
(施術例：ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等)
- ・外科手術(形成・整形・美容)などで体内に金属を埋め込んだ部位



禁止

オーバーケアをしない。
使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。
身体に危害を与えるおそれがあります。



用途以外
禁止

取扱説明書に記載されている用途・部位以外には使用しない。
故障・けがの原因となります。



禁止

使用前にヘッドの割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は使用しない。
けが・肌トラブルの原因となります。



用途以外
禁止

RF(ラジオ波)使用中は同じ箇所当て続けず。必ずお肌の上を動かしながら使用する。ヘッド面全体が当たらない部分に使用しない。
けが・発熱などの原因となります。

警告



禁止

次のような場所で機器を使用・保管・充電しない。
火災・感電・事故・故障・転倒・けがの原因となります。
・浴室や浴槽、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近く（機器の使用は可）・ほこりの多い場所・直射日光の当たる場所や屋外
・傾斜、振動、衝撃のある場所・強い電波や磁気の発生する場所
・引火性のもの（アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど）の近く・油煙、湯気の当たる場所・発熱器具（ストーブ等）の近くなど高温になる場所・温度変化の激しい場所（エアコン、暖房器具のそば）



プラグを抜く

浴室ではACアダプターを差した状態で使用しない。
火災・感電のおそれがあります。



プラグを抜く

プラグを抜くときは、必ず先端を持って引き抜く（金属部に触れないようにする）。また、濡れた手で抜き差しはしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



プラグを抜く

地震や雷を感じたら電源をオフにし、プラグを抜く。
火災・感電のおそれがあります。



プラグを抜く

使用后および機器のお手入れをするときは、必ず電源をオフにし、プラグをコンセントから抜く。
火災・事故のおそれがあります。



禁止

水やお風呂の中に浸水させたまま放置しない。
本体の故障の原因となります。



禁止

皮膚が薄い部位、骨のすぐ上には長時間使用しない。
お肌や身体のトラブルを生じる原因となります。



禁止

過度な連続使用はしない。（業務用としての使用など）
ケガ・発熱などの原因となります。



使用者の制限

本体は子供の手の届かない場所に保管し、一人で使わせない。また、子供に遊ばせない。
事故・けがの原因となります。



使用者の制限

子供は保護者同意のうえ、保護者または専門家などの監視下で使用する。
事故・けがの原因となります。

警告



禁止

温泉や入浴剤入りのお湯、サウナで使用しない。
故障の原因となります。



禁止

通電したまま放置しない。
火災・事故の原因となります。



異臭・異常発熱時
使用禁止

異臭・異常発熱したときは使用しない。
そのまま使用すると破損・発火の原因となります。



分解禁止

分解や修理・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



発火注意

火中投入・加熱・高温・高圧での充電・使用・保管をしない。
発熱・発火・破裂の原因となります。



必ず守る

機器を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにしてプラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。
火災・感電のおそれがあります。



禁止

専用のACアダプター以外は使用しない。
感電、ショート、発火の原因となります。



タコ足配線
禁止

コンセントや配線器具の定格容量を超えて配線（タコ足配線）しない。
感電・ショート・発火の原因となります。



傷んだコードプラグ
使用禁止

ACアダプターが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。
修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



無理な扱い
禁止

ACアダプターを破損、加工しない。束ねたりねじったりなど無理に力を加えない。
ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。
収納時にはコードのねじれを直してください。

⚠ 注意



必ず守る

初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用する。
刺激を感じない場合でも、無理にレベルを上げない。自身にあったレベルで使用する。
レベルは少しずつ調節してください。事故・けがの原因となります。



必ず守る

お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。
お肌に合わないときはご使用をおやめください。翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。



必ず守る

顔に使用するときはFACEモードにして使用する。
肌トラブルの原因となります。



必ず守る

使用後は必ず本体の水分を拭き取る。また、浴室など高温多湿の場所に放置しない。
本体がぬれたままの状態では放置すると、故障の原因となります。



禁止

電源をオンにした状態で他の美容機器や電気製品に接触させない。
他の電気製品(電気毛布・敷布・こたつ等)との同時使用はしない。
誤動作による事故のおそれがあります。



禁止

車両運転中に使用しない。
事故やけがの原因となります。



禁止

強く押しあてず、一箇所に集中して使用しない。
必要以上に強く押し付けたり一箇所に集中して使用するとお肌を傷める原因となります。

⚠ 注意



必ず守る

歯の治療中の人、歯に詰め物がある人は、レベルを下げ、使用部位を調整する。
EMSによりほお・あごに刺激を強く感じたり不快に感じたりすることがあります。強い違和感を覚える場合は、医師にご相談ください。



必ず守る

同一部位には推奨時間以上の使用は避ける。
再度同一部位に使用する場合は、24時間以上間隔をあけてください。過度なご使用はお肌を傷める可能性があります。あくまでも目安ですので、お肌の状態をみながらご使用ください。

海外でのご使用について

各部のなまえ

警告



必ず守る

必ず交流100-240Vで使用する。(無料修理は日本国内のみ)
火災・感電・故障の原因となります。



発火注意

必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。
発熱・発火・故障の原因となります。

- 地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。
- プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。

英語・中国語でも安全上の注意を確認することができます。

You can also check safety precautions in English from the QR code.

您可以扫二维码了解更多“安全注意”信息。

English



<https://www.ya-man.co.jp/support/caution/en/>

中文

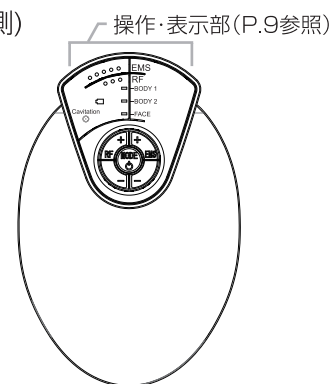


<https://www.ya-man.co.jp/support/caution/cn/>

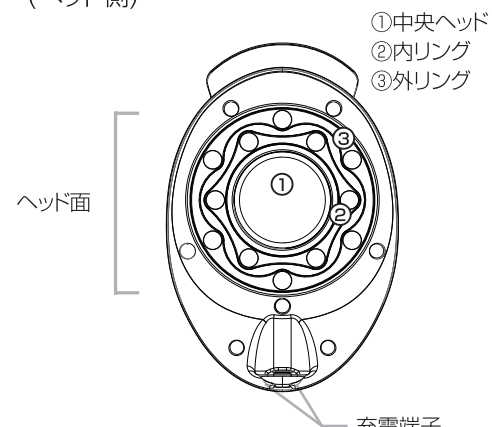
TO ACCESS SCAN WITH YOUR CAMERA PHONE

●本体

(操作表示側)



(ヘッド側)



●付属品

- ・ ACアダプター …………… 1個
- ・ スタンド …………… 1台

※ ACアダプターは本機専用です。

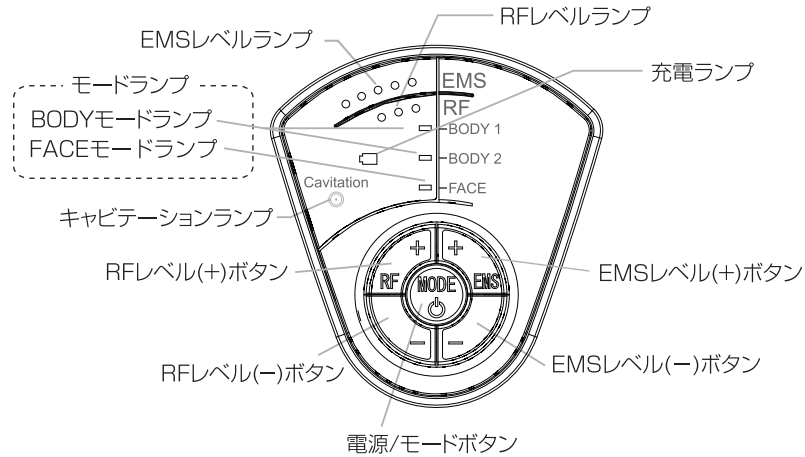
※ 本体及び付属品のデザイン、仕様は品質向上のため予告なく変更する場合があります。

海外での使用について

各部のなまえ

ご使用前に

操作表示部と操作方法



●各ボタンについて

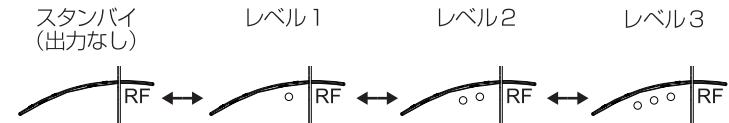
ボタン	機能	ランプ表示
	電源オンします(長押し)	BODY1、BODY2、FACEモードランプが1つずつ順に青点灯(スタンバイ状態)
	電源オフします(長押し)	全ランプ消灯
	モードを選択します	選択したモードの横のモードランプ、カビテーションランプが青点灯 ※FACEモード選択時はカビテーションランプは点灯しません。
	RF機能のレベルを調節します	P10. ●レベルについて 参照
	EMS機能のレベルを調節します	

●レベルについて

〈RF(ラジオ波)レベル〉

RFレベル(+、-)ボタンを押すと、RFのレベルが選択できます。RFレベルランプの点灯でレベルを表示します。

※使い始めや、慣れるまではレベル1からご使用ください。

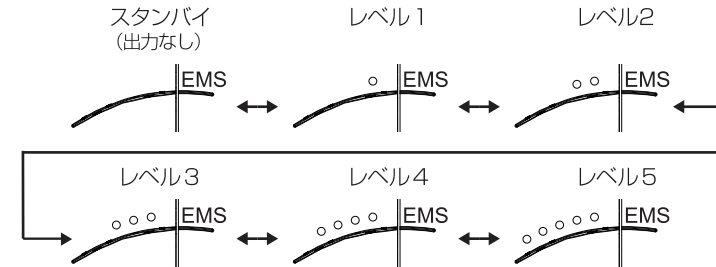


レベルを上げると、温度が高く感じられます。使用部位がじんわり温かく感じる程度が使用の目安です。

〈EMS(筋肉刺激)レベル〉

EMSレベル(+、-)ボタンを押すと、EMSのレベルが選択できます。EMSレベルランプの点灯でレベルを表示します。

※使い始めや、慣れるまではレベル1からご使用ください。



レベルを上げると、刺激が強く感じられます。心地よいと感じるレベルに設定してください。※ピリピリとした痛みを感じるほどレベルを上げないでください。※水中と、水中以外の使用では体感が変わる場合があります。

〈カビテーション(超音波振動)レベル〉

BODY1モード、BODY2モードでは常にカビテーションが出力しますが、レベル選択はありません。

FACEモードではカビテーションが出力しません。

カビテーション出力時にはカビテーションランプが点灯します。

ご使用前に

ご使用前に

特長

本製品は、RF(ラジオ波)でお肌を温め、キャビテーション、EMSでケアを行う家庭用美容器です。

ご自身のお肌の状況や目的に合わせて各機能を組み合わせ、ケアを行うことができます。

●RF(ラジオ波)

使用部位を素早く温めることができます。

お肌を温めることで、ケアに適した状態にすることができます。

●EMS(筋肉刺激)

EMSとは外部から電気的な刺激を与えて、筋肉を動かすケアです。

●キャビテーション(超音波振動)

超音波によりお肌を振動させて使用部位をケアします。

●自動電源オフ(オートオフ)

以下の場合には自動的に電源がオフになります。

・モードを選択してから10分が経過した。

・電源を入れたまま操作をせず(スタンバイ状態)、2分が経過した。

過剰な連続使用、オーバーケア、電源切り忘れ防止のため、オートオフタイマーがついています。

●防水性能

本製品は防水性能を表すIPX7(JIS規格)に相当します。そのため入浴中やシャワーを浴びながら使用することができます。

※IPX7とは常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに製品を沈め、約30分間放置後に取り出したときに、製品内部に浸水がないことを意味します。

※ACアダプターは防水ではありません。

※浴室ではACアダプターを差した状態で使用しないでください。

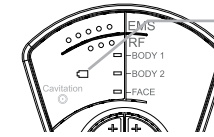
充電のしかた

本製品は充電・交流式のため、コードレスでの使用、ACアダプターを接続しての使用が可能です。

- ・購入後初めて充電するときは、完全に充電が完了してから使用してください。
- ・初めて使用するときや長時間使用しなかったときは、満充電表示でも短時間しか使用できないことがあります。その場合は、再度充電してから使用してください。
- ・使用中に充電電池の残量が少なくなるとモードランプやキャビテーションランプ(BODYモードのみ)が青点滅します。

●充電時間の目安

充電時間	動作時間
約3時間	約30分



充電中: 青点滅
満充電: 1分間青点灯後
消灯

※充電環境 室温約25°Cにおいて

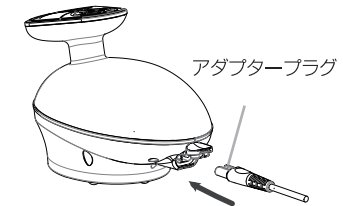
※満充電直後からの動作時間です。

※充電時間、動作時間は使用モード・使用レベル・使用環境によって変わります。

※充電時間や残量により、充電時間が短くなる場合があります。

●充電のしかた

- 1 本体の電源をオフにする。
- 2 本体及び充電端子の水滴をしっかりと拭き取る。
- 3 本体のアダプタープラグ差込口にアダプタープラグをしっかりと奥まで差し込んでから、ACアダプターを壁面コンセントに差し込む。
※充電端子に水が付着していないことを確認してから接続してください。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。
※充電ランプが青点滅し、充電が開始することを確認してください。
※充電が完了すると、ランプが1分間点灯した後、消灯します。
- 4 充電完了後、ACアダプターをコンセントから抜き、アダプタープラグを本体から抜く。



※プラグの向きを確認してから
差し込んでください



注意

- ・必ず専用のACアダプターを使用してください。
- ・ACアダプターは壁面のコンセントに直接差し込み、タコ足配線にしないでください。
- ・周辺温度は、10~35°Cの範囲で充電してください。
- ・高温多湿な場所で充電しないでください。(浴室・洗面所など)
- ・コードが破損した場合は、ACアダプターを交換してください。
- ・充電が開始しない場合は、アダプターを差しなおすなどして、アダプターの接続、充電端子の接触を確認してください。
- ・充電端子に水滴が残ったまま充電すると、製品の故障につながる恐れがあります。
- ・充電端子が化粧品などで汚れていると充電できない場合があります。その場合は綿棒や柔らかい布等で拭き取ってください。

お肌へのプレテスト

※製品や使用する化粧品を初めてご使用になる際は必ず相性をプレテストしましょう。

1 お肌を清潔な状態にします。

腕の内側を石鹸で洗い、タオルなどでふきとります。

2 腕の内側に化粧品(ゲル・化粧水)または水を塗り、BODY1モードで約3分間製品を使用します。

- ・ RF、EMSのレベルは1で行ってください。
- ・ 円を描くようにお肌の上を動かしながら使用してください。
- ・ プレテストをした部分は水でぬらしたり、こすったりしないでください。

24時間以内にお肌に異常(赤みやほてり)を感じなければ使用できます。



注意

- ・ 肌トラブルを防止するため、必ず事前に実施してください。
- ・ 実施部位に発疹、発赤、かゆみ、刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止して洗い流してください。
- ・ お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。お肌に合わないときは、ご使用をおやめください。

各モードについて

本製品には、BODYモード、FACEモードがあります。

モード	機能	使用頻度(目安)
BODY1	キャビテーション(超音波振動)、RF(ラジオ波)、EMS(筋肉刺激)	全身で1回30分以内(1部位につき10分程度) 1部位につき週に2~3回 ※過度なご使用はお肌を傷める可能性があります。あくまでも目安です。お肌の状態をみながらご使用ください。
BODY2		
FACE	RF(ラジオ波)、EMS(筋肉刺激)	

- ・ 機能の詳しい説明については「特長」(P.11)を参照してください。
- ・ 使用時は、一箇所に止めず必ずお肌の上を動かしながら使用してください。

※1部位=ひじ上、ひじ下、ふくらはぎ、太もも、腹部前側、腹部後側、ヒップ、顔など
 ※過度な使用、一箇所への集中使用、レベルの上げすぎなどはオーバーケアとなり、お肌を傷める原因となります。

※同じ部位に使用する場合は、最低5時間程度間隔をあけてください。

●お肌の状態と化粧品について

本製品を使用する部位には、必ず、化粧品・水をお肌に塗ってからご使用ください。お肌が乾いた状態では体感や効果を感じにくく、また肌トラブルの原因になります。

〈使用に適さない化粧品〉

- ・ オイル・スクラブ系・刺激の強い化粧水・ボディソープ
- ・ 温感効果のある化粧水、マッサージジェル
- ・ 脂肪燃焼成分を含む化粧水、マッサージジェル 等

●使用禁止部位

下記の部位には絶対に使用しないでください。

- ・ お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合・酒気帯びの場合・口内や陰部、粘膜など・眼球・まぶた(眼窩)・首・膨らんだホクロ・ウイルス性のイボ
 - ・ 骨折をしている部位・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶたなどのある部位
- ※施術後2週間をご使用を控えていただき、医師にご相談の上問題なければご使用いただけます。(施術例：ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等)・外科手術(形成・整形・美容)などで体内に金属を埋め込んだ部位

●お肌へのあてかた

必ず下図のようにヘッド面全体がお肌にあたるように、お肌に対して垂直にあててください。

傾けて使用したりすると、痛みや肌トラブルが起こりやすくなります。

※すべりが悪いときは、すぐに化粧水または水を補充してください。

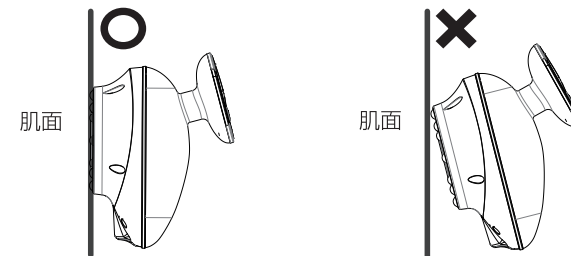
※ヘッドは一箇所に固定しないでください。

同じ箇所にあて続けるとやけどの原因となります。

※強く押し付けすぎないようにしてください。

※ヘッド面全体がお肌にあたるようにしてください。

特に中央ヘッドがお肌にしっかりあたるようにしてください。



使いかた

BODYモードの使いかた

※顔には使用しないでください。

- 1 化粧品(10円玉程度)をお肌に馴染ませる。
または使用したい部位のお肌を水でたっぷりぬらす。
・お風呂で使用する場合は、浴槽につかるか、お肌を水でたっぷりぬらしてください。
- 2 電源/モードボタンを長押し(3秒以上)し、電源をオンにする。
- 3 電源/モードボタンを押し、BODY1またはBODY2モードを選択する。
・選択したモード表示横のモードランプが青点灯します。

BODY1	強弱をつけて揉むように、 筋肉を刺激します。(EMS 使用時)
BODY2	ゆっくりと締め付けるように、 筋肉を刺激します。(EMS 使用時)

- 4 お好みに合わせ、RF(ラジオ波・温め)レベルボタン、EMS(筋肉刺激)レベル(+、-)ボタンを押し、レベルを選択する。
・レベルランプが青点灯します。
※使いはじめは必ずレベル1からはじめてください。
※EMS使用時はピリピリとした痛みを感じるほど、レベルを上げないでください。
- 5 お肌の上を動かしながら使用する。
(目安:1秒間に約2~5cm)
・使い始めはゆっくりと(目安:約2cm/1秒)動かし、最後に仕上げで素早く流すように(目安:約5cm/1秒)動かします。
・ヘッド面全体がお肌に触れるようにしてください。
※おすすめの使い方はP.17~、お肌へのあてかたはP.14を参照してください。
- 6 ケアが終了したら、電源/モードボタンを長押し(3秒以上)し、電源をオフにする。
・モードを選択してから10分経過すると電源がオフになります。



注意

- ・ 使用するときには必ずヘッド面全体がお肌にあたるように使用してください。
- ・ 使用禁止部位(P.14)には絶対に使用しないでください。
- ・ 使用時は、一箇所に止めず必ずお肌の上を動かしながら使用してください。
- ・ 化粧品(使用に適さないもの(P.14)を除く)、水以外は使用しないでください。
肌トラブル、故障の原因となります。
- ・ 浴室ではACアダプターを差した状態で使用しないでください。
- ・ 肌表面にピリピリとした痛みを感じた場合は、レベルを下げたり、部位をずらして使用してください。
または水・ローション・ゲルなどでお肌を湿らせてから使用してください。
- ・ そのまま使用すると、お肌を傷める原因となります。
- ・ 使用時には身体から金属類(時計・ネックレス・指輪・イヤリング)を外してください。
事故・けがの原因となります。
- ・ 機器のお肌に触れる部分は、毎回お手入れし、常に清潔な状態で使用してください。
肌トラブルの原因となります。

●●お風呂での使用のポイント●●

- ・ ヘッドを押しあてすぎず、お肌に優しくあてながら動かしてください。
押しあてすぎると、お肌の上をすべらせにくくなります。
- ・ ヘッド面全体がお肌にあたるように、お肌に対して垂直にあててください。
肌トラブルの原因となります。(P.14参照)
- ・ 水やお湯の中に長時間沈めたままにしないでください。
- ・ ゲルをつけずに浴槽やシャワーの水でも使用できます。
- ・ 水中で使用すると動かしづらい場合があります。
- ・ 水中ではRF・EMSを感じにくい場合があります。
- ・ 入浴中に水に浸っていない部位に使用する場合は、レベルを低めに設定してください。
- ・ 本体を水中で使用すると、刺激は水中以外で使用するときより弱く感じられます。また、水中でお好みのレベルにあわせた後、そのままのレベルで水中以外で使用すると刺激が強くなりますのでご注意ください。
- ・ 使用後は必ず毎回お手入れしてください。(P.20参照)

【ボディ各部位のおすすめの使いかた】

各部位で紹介している手順を、繰り返し行いましょう。

RF(ラジオ波)使用中は同じ箇所にあて続けけない。

必ずお肌の上を動かしながら使用する。

(図の説明)

 : EMSの刺激を感じやすい部位

 : 動かす方向

●二の腕 (各腕 5分)

①手のひらを上にし、腕をまっすぐ伸ばす。

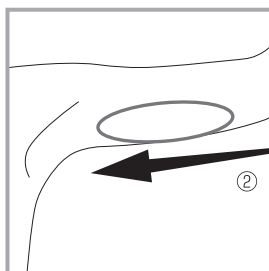
・二の腕の気になる部分が下になるようにする。

②ヒジからワキに向かって動かす。

・二の腕の内側、外側両方とも行います。

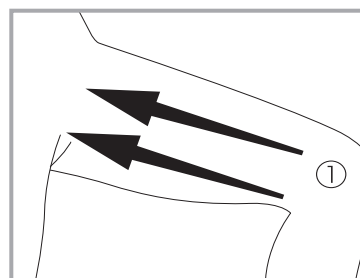
③反対側の腕を行う。

・○の位置を目安に、電極部を押しあてます。

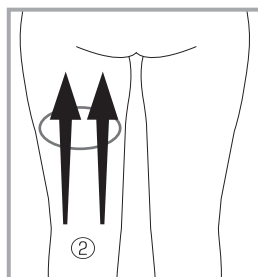


●太もも (各脚 5分)

①太もも内側部分を、ヒザから脚の付け根に向かって動かす。



②太もも裏側を、ヒザから脚の付け根に向かって動かす。



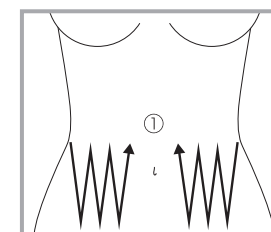
③反対の太ももを行う。

・○の位置を目安に、電極部を押しあてます。

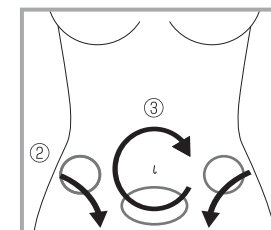
●お腹(ウエスト) (手順① 5分、手順②+③ 5分)

①お腹の外側から内側へ向かって、ジグザグに動かす。

・あてる位置を少しずつ脇腹からおへそにうつしていきます。



②脇腹から脚の付け根に向かって流すように動かす。

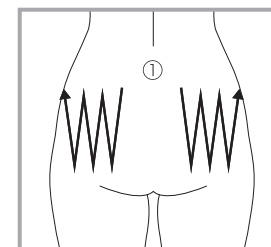


③へその周りを動かす。

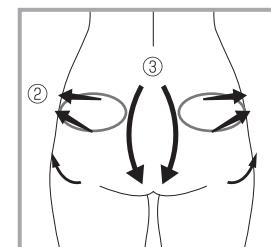
●ヒップ (手順① 5分、手順②+③ 5分)

①お尻の内側から外側に向かって、ジグザグに動かす。

・あてる位置を少しずつ外側にうつしていきます。



②内側から外側に向かって動かす。



③中心部は太ももの付け根に向かって上から下に動かす。

使い終わったら

お手入れのしかた

ヘッド面及び、製品本体全体は、使用後に毎回必ずお手入れをしてください。

製品の故障・動作不良を防ぐために、定期的にお手入れをしてください。

お手入れする際は必ず電源をオフにし、ACアダプターを本体と壁面コンセントから抜いてください。

●本体のお手入れ

- 1 ヘッド面及び、製品本体全体について水滴や化粧水、ゲルなどを拭き取る。
- 2 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る。
 - ・ 汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。
 - ・ アルカリ洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使用しないでください。
- 3 充電端子について水滴や汚れを拭き取る。
 - ・ 本体に汚れや水分が残ったまま放置すると、故障やにおいの原因になることがあります。



●お風呂で使用したあとのお手入れ

- 1 本体について水滴を拭き取る。ヘッド面側の穴に水滴が残っている場合は、軽くたたいたり、振って良く水を切る。
- 2 風通しの良い場所で乾かす。
 - ※直射日光には当てないでください。

FACEモードの使いかた

※顔にはFACEモードのみで使用ください。

ケアの前は洗顔をして化粧や汚れを取り、お肌を清潔な状態にしてください。

- 1 顔の使用する部分に化粧品、または水をつける。
- 2 電源/モードボタンを長押し(3秒以上)し、電源をオンにする。
- 3 電源/モードボタンを押し、FACEモードを選択する。
 - ・ FACEモードランプが青点灯します。
- 4 お好みに合わせ、RF(ラジオ波・温め)レベルボタン、EMS(筋肉刺激)レベル(+、-)ボタンを押してレベルを選択する。
 - ・ レベルランプが青点灯します。
 - ※使いはじめは必ずレベル1からはじめてください。
 - ※EMS使用時はビリビリとした痛みを感じるほど、レベルを上げないでください。
- 5 矢印のようにお肌の上を動かしながら使用する。顔全体で10分間以内。(目安: 1秒間に約2~5cm)



● 使用できない部位

- 6 ケアが終了したら、電源/モードボタンを長押し(3秒以上)し、電源をオフにする。
 - ・ モードを選択してから10分経過すると電源がオフになります。



注意

- ・ 顔全体で1回10分以上使用しないでください。
- ・ ヘッド面全体がお肌に触れるようにしてください。
- ・ まぶた、目のまわり、首、鼻、耳、くちびる、額には使用しないでください。
- ・ 化粧品(使用に適さないもの<P. 14>を除く)、水以外は使用しないでください。肌トラブル、故障の原因となります。
- ・ 顔にはBODYモードを使用しないでください。肌トラブルの原因となります。
- ・ 顔に使用するとき、必ずメイクを落として使用してください。メイクの上から使用すると、ファンデーションによりお肌が黒く汚れることがあります。

保管のしかた

- 長期間使用しないときは、本体のお手入れをしてから保管してください。
- 使用しないときは、本体の電源をオフにし、ACアダプターを本体や壁面コンセントから抜いて保管してください。
- ストーブやヒーターのそば、浴室など高温多湿の場所、直射日光のあたる場所、不安定な場所での保管は避けてください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。

保守・点検について

- 長期間使用しなかった本製品を再び使用するときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「困ったときは」(P.22～P.24)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター(P.21)までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

お問い合わせ先

- 日本国内からのお問い合わせ先
本製品に関するご不明な点は、下記コールセンターまでお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター

固定電話など
☎ **0120-776-282** (通話料無料)
携帯電話
☎ **0570-550-637** (通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ日が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。
※月曜日はお電話が混みあっております。お急ぎでない場合、火～金曜日の午後2時以降はお電話が比較的つながりやすくなっております。

- 日本国外からのお問い合わせ先
販売店またはヤーマングローバルサイト (<https://www.ya-man.com/en/>)
までお問い合わせください。

GLOBAL AFTER SERVICE



<https://www.ya-man.co.jp/en/support/repair/>

こんなときには

困ったときは

本製品をご使用中に異常や、以下の症状がみられる場合は、原因と処置方法をご確認ください。

こんな症状	考えられる原因	処置方法
電源が入らない	電源/モードボタンを押していない	電源/モードボタンを長押し(3秒以上)して電源をオンにしてください
	充電がされていない	充電をしてください(P.11～12)またはACアダプターを接続して使用してください
電源が切れる(充電しても数分しか使えない)	オートオフタイマーが働いた(P.11参照)	
充電できないまたは充電ランプが点滅しない	電源が入っている	電源をオフにしてください
	アダプタープラグが本体に正しく接続されていない	しっかりと奥まで差し込んでください
	既に満充電になっている	満充電の場合1分間青点灯してから消灯しますそのままご使用ください
RF(ラジオ波)が熱い	1箇所にあて続けている/動かす速さが遅い	動かす速さの目安: 1秒間に約2～5cm
	ヘッド面全体がお肌にかかりとあたっていない	ヘッド面全体がお肌にあたるようにしてください
	レベルが高い	RFレベル(←)ボタンでレベルを下げてください
	BODYモードを顔に使用している	顔にはFACEモードのみ使用してください

こんな症状	考えられる原因	処置方法
RF(ラジオ波)がでない(感じない)	→ レベルが低い/ スタンバイになっている	→ RFレベル(+) ボタンでレベルを上げて ください
	→ 動かす速さが速い	→ 動かす速さの目安: 1秒間に約2~5cm
	→ ヘッド面全体がお肌 にあたっていない	→ ヘッド面全体がお肌 にあたるようにして ください
	→ 水中で使用している	→ 水中ではRFが弱く感 じる場合があります
	→ 使用したい部位をぬら していない お肌が乾燥している	→ 化粧品・水などでたっ ぷりとぬらしてください (化粧品の種類によっ てはRFが感じにくい場合 もあります)
中央ヘッドが熱い	→ キャビテーション(超音 波振動)によりヘッドが 温まった	→ 熱すぎる場合は使用を 中止し、10分程度経っ てから電源を入れ直し てください
キャビテーションを感じ ない	→ キャビテーションは微小な振 動のため体感がありません ※FACEモードではキャビ テーションは出ません	
キャビテーションのレ ベルを変えられない	→ キャビテーションはレ ベルを選択できません	
BODYモード使用時に 音が鳴る	→ キャビテーションの振 動音が聞こえることが あります 問題ありません	
EMS(筋肉刺激)がでない (感じない)	→ 使用したい部位をぬら していない	→ 化粧品または水でたっ ぷりとぬらしてください
	→ レベルが低い/ スタンバイになっている	→ EMSレベル(+) ボタンでレベルを上げて ください
	→ 感じにくい部位にあて ている	→ あてる部位を変えてくだ さい(P.17~19参照)
	→ 感じ方には個人差があ ります	

こんな症状	考えられる原因	処置方法
EMS(筋肉刺激)が痛い	→ ヘッド面全体がお肌 にあたっていない	→ ヘッド面全体がお肌 にあたるようにして ください 特に中央ヘッドがお肌 にしっかりあたるように してください
	→ レベルが高い	→ EMSレベル(-) ボタンでレベルを下げ てください
	→ BODYモードを顔に使 用している	→ 顔にはFACEモードのみ 使用してください

よくあるご質問

Q	A
お風呂で使用できま すか?	はい。本製品は防水製品ですので使用できます。 (IPX7相当) ただし、水やお湯の中に長時間浸めて 放置しないでください。 また、動かしづらい場合はお肌に軽くあてて動か してください。
おすすめの使い方は ありますか?	入浴中や入浴後など、体が温まっている時の使用が おすすめです。
サウナや岩盤浴で使 用できますか?	サウナや岩盤浴など、本体が高温になる場所ではや けどの危険がありますので絶対に使用しないでくだ さい。
お風呂以外でも使用 できますか?	はい。お部屋でご使用の場合、ゲルや水などと一緒 にご使用ください。お肌が乾いた状態では超音波、 RF、EMSがお肌に伝わりにくくなります。
敏感肌なのですが使 用できますか?	始めに「お肌へのプレテスト」(P.13)を参照して使 用し、お肌の様子を確認してください。お肌に異常が なければご使用いただけます。 お肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止 してください。ご自分で判断が難しい場合は医師に ご相談ください。
どんな化粧品を使用 すればいいですか?	お手持ちの化粧水や美容液、ゲルを使用することが できます。ただし、以下の化粧品は、肌トラブル や本製品が故障する原因となりますので、使用し ないでください。 <使用に適さない化粧品> ・オイル・スクラブ系・ボディソープ ・刺激の強い化粧水 ・温感効果のある化粧水、マッサージゲル ・脂肪燃焼成分を含む化粧水、マッサージゲル 等

アフターサービス

●充電機について

- ・ 充電機は消耗品です(保証対象外)。
- ・ 充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命と考えられます(充電回数は約300回が目安です)。
- ・ 充電機交換をご希望の場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.21)にご相談ください。

●廃棄について

本製品はリチウムイオン蓄電池を使用しています。
本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。



●製品仕様

定 格	DC9V 2.0A
消費電力	約17W
使用電池	リチウムイオン蓄電池
外形寸法	約W86×D130×H97(mm)(本体のみ)
製品質量	約340g(本体のみ)
材 質	本体:ABS樹脂、PET樹脂、ポリカーボネート (ヘッド部:ステンレス) スタンド:PET樹脂
生産国	日本
付属品	スタンド、ACアダプター

アフターサービス

●保証について

- ・ 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします(消耗品、付属品は除く)。また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- ・ 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- ・ 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- ・ 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.21)にご相談ください。
- ・ 弊社製品保証約款に照らしお客様の言動がカスタマーハラスメント行為に該当すると判断した場合は、保証対応をお断り、または中止させていただきます。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
- ご購入の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご購入品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
- 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - (イ) お客様のご使用による劣化・消耗と認められる場合
 - (ロ) 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合
 - (ハ) 以下①～⑩が原因による故障および損傷の場合
 - ①使用上の誤り ②お買い上げ後の輸送・転倒・落下 ③弊社以外の第三者による修理・改造 ④高温・多湿等の温度・湿度の使用環境 ⑤接続する他の機器の異常 ⑥(家庭用製品の業務用使用等)想定を超える長時間又は異常電圧下での使用⑦(説明書等で指定がある場合)指定方法以外での給電 ⑧非純正部品の使用 ⑨車両・船舶への搭載 ⑩海外でのご使用
 - (ニ) 火災・地震・水害・その他の天変地変、公害、戦争・紛争による故障および損傷の場合
 - (ホ) 落下・水没・盗難・紛失等、お客様に過失がある損害の場合
 - (ヘ) 改造・分解の形跡がある場合
 - (ト) 説明書、注意書等で弊社からの案内した使用方法に反する方法又は弊社の想定しない方法(レンタル行為を含みます)でのご使用が確認された場合
 - (チ) 保証書又は明細書のご提示が無い場合又は、お買い上げ年月日・販売店名欄の記入又は押印が無い、あるいは字句を書き換えられている場合
 - (リ) 弊社販売記録などに基づき、譲渡・転売、中古品(オークション購入や個人売買、その他正規販売店以外からの購入等を含みます)と判断した場合
 - (ヌ) 製造・販売から相当の期間を経ており、修理・交換用品の手配が難しい場合
 - (ル) その他上記に準じる理由により、無償修理が適切でないと弊社が判断した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

※その他の修理の条件を含む詳細については、弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。